

ノーリフティングケアの取り組み

安全衛生委員会
衛生管理者・理学療法士 岩倉浩司



当日は感染対策のためオンラインも含めたハイブリッド型で開催でした。

今年度から、近江ちいろば会ではノーリフティングケアを開始します！
介護する側・される側において安全で安心な、持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケアをノーリフティングケアと呼びます。その目的は、①転落や褥瘡などの二次障害から利用者様を守ること、②腰痛などのケガから職員を守ることです。これまでの介護では、人力により人の抱え上げを行っていましたが、その抱え上げが利用者様にとって不利益な二次障害を発生させ、介護職員にとっても腰痛の原因となり離職につながるがありました。令和3年3月18日18時、森口理事長からキックオフ宣言がなされた後、ノーリフティングケアのキックオフ研修会が開催されました。利用者様に安全・安心なケアを提供することを突き詰めていきたいと思ひます。

ちいろばDX2021の取り組みについて

「ちいろばDX2021」は、①従来以上の高品質のケアの提供、②職員の負担軽減と業務の革新的な効率化、③介護報酬改定などの社会変革への対応をすることを目的にスタートしました。このプロジェクトは、単にデジタル化ではなく、デジタル化によって前提や前例に捉われない業務や役割を見直すことで、目的を達成させます。グループホームでは「眠りSCAN」の導入により、入居者様の眠りの質の向上とともに、職員の業務負担が軽減され働き方が大きく変わろうとしています。訪問系サービスについても「care palette」の導入により、記録時間の削減や、直行直帰の取り組みへ大きく寄与しています。

2021年度は、近江ちいろば会のDX2021による業務革新と全職員の負担軽減を図る開始年度とし、積極的にICTを用いて業務革新を進めていきます。



2020年度業務改善活動成果発表会

2021年2月25日に、2020年度業務改善活動の成果発表会を開催しました。今年は、外部の参加者はなく、法人内職員だけとなりました。しかし、感染対策で極めて活動が制限される中、全てのチームが完走しました。QC大賞には、根拠のあるケアを実践する「ちよいケア」を創造し成果を上げた「ゆめとまの家おしどり」が選ばれました。



各賞/事業所名	テーマと概要
近江ちいろばQC大賞	ゆめとまの家おしどり
ハイパフォーマンス賞	ケアハウスビスガこうせい
グッドパフォーマンス賞	ほだいじ訪問看護ステーション
グッドパフォーマンス賞	デイケアの家おしどり
オーディエンス賞	中央デイサービスセンターしんあい

新任のご挨拶 ケアハウス ビスガこうせい 施設長

後宮 みち子



今年度5月から近江ちいろば会でお世話になります、後宮みち子です。どうぞ、よろしくお願いいたします。
私は、2020年度末まで新潟にあるキリスト教の高等学校で12年間勤務して参りました。キリスト教を軸に置いて教育するその学校で、人の存在そのものを大事にすること、人の持つ弱さこそが人の輪をつなぐ賜物だと学びました。能力ではなく、存在そのものがかけがえのないものということ、出来ないこと・足りないことがあるから人の助けや励ましが得られ人の輪が生まれます。その

中で生きられることが幸せだ、ということを実感してきました。これまでは子どもを中心に働いてきましたが、5月からは高齢の方々との関りが始まります。年齢層が違って大切なおことは同じだろうと、新しい出会いを楽しみにしています。
近江ちいろば会の理念である「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」を大切に、これまでの学びを活かしつつ、新たに私に与えられた職場と仲間たちと共に、日々笑顔で元気に利用者様やそのご家族、地域の方々に寄り添って歩める私でありたいと思ひます！

2021年度新入職員のご紹介

2021年度は新卒(短大・専門)2名、看護師3名、理学療法士1名、ケアワーカー1名の計7名の職員が新たに私たちの仲間に加わっていただきました。今後のご活躍を大いに期待しています。



2021年度も「学びの会」を開催します。

昨年度からスタートした「学びの会」、今年度はアドラーの『嫌われる勇気』を読み、メンバーがそれぞれの感想などを話し合うことでお互いの教養や感性を磨いていきます。

開催日時 毎月第3月曜 18時より

寄付金・後援会費 感謝報告

2020年9月1日～2021年3月31日現在
[順不同敬称略]

家形 日出	扇田 紀子	木村 淳子	京都紫明税理士法人
本田 和之・清実	大門 義和	日垣 数子	日本基督教団 同志社教会
後宮 明子・京子	福岡 幸生	原田 潔	日本キリスト教団 京都丸太町教会 シオン会
伊勢戸 敏信	森 サワ子		日本基督教団 水口教会 水口子どもの教会
小西 清信	鈴木 妙子		

事業内容

ケアハウス ビスガこうせい / ほだいじデイサービスセンター / ほだいじホームヘルプサービスステーション / ほだいじ居宅介護支援センター / グループホームほだいじ / 中央デイサービスしんあい / 小規模多機能型居宅介護 ほだいじみんなの家 / みなくちみんなの家(グループホーム、デイサービス、ケアプランセンター) / ほだいじ訪問看護ステーション / デイケアの家おしどり / ゆめとまの家おしどり / ふれあいの家おしどり /

発行日 2021年5月
発行責任者 理事長 森口 茂
振込後援会費
取り扱い金融機関 郵便局
口座番号 00960-0-109363
社会福祉法人 近江ちいろば会
会費・年額1口 5,000円(何口でも可)

ビスガからの風 第54号

2021年5月

社会福祉法人 近江ちいろば会
ビスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900(代表)
FAX.0748-74-3910
https://chiiroba.jp/

2020年度の成果と2021年度の取り組みについて

理事長 森口 茂



2020年度は、コロナ禍の一年でしたが感染症委員会の取り組みが実りお陰様で職員、ご利用者様一名の感染者も出ることなく過ごすことができました。この間、感染症予防に協力いただいた職員、ご家族様、ご利用者様、関係者の皆様には感謝申し上げます。

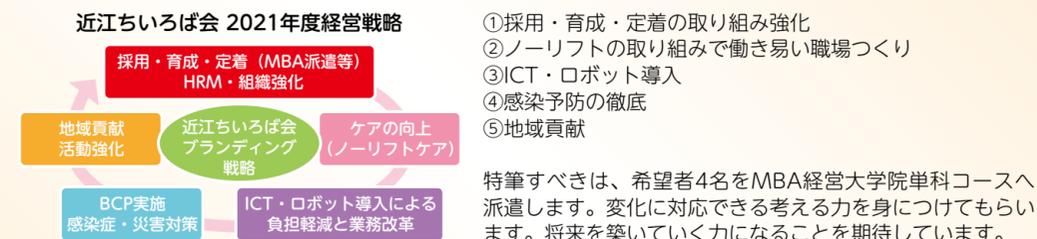
コロナ感染への精神的な怖れと不安との闘い、感染予防備品の調達への取り組み、窮屈な生活の中での安定した生活の過ごし方支援などその時期で異なりますが、今年でない一年でありました。この5月には施設入居者様にはワクチン接種が始まり少しの安心が加わりますが、収束するまではこの感染予防の取り組みは継続して、感染を防いでいきたいと願っています。

2020年度の成果

- 1: コロナ感染者がでなかったこと。感謝です
- 2: コロナ禍でも訪問系事業や通所介護事業が好調でした。ケアハウスも毎月満室でした。
- 3: 環境整備が進みました。休憩室の増設、駐車場に屋根、壁面塗装で綺麗に、機能訓練室増設で密回避を行いました

2021年度の取り組み

- 1: 5つのプロジェクトを廻し法人のブランド向上を目指します



- ①採用・育成・定着の取り組み強化
- ②ノーリフトの取り組みで働き易い職場づくり
- ③ICT・ロボット導入
- ④感染予防の徹底
- ⑤地域貢献

特筆すべきは、希望者4名をMBA経営大学院単科コースへ派遣します。変化に対応できる考える力を身につけてもらいます。将来を築いていく力になることを期待しています。

- 2: 訪問看護事業所のサテライト開設
今後、在宅で人生の最後までと希望する人々を支援するために事業拡大を行います。
- 3: 2021年のスローガン

2021年度のスローガン

理念経営の実践 人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい



人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい
OMI CHIROBAKAI
社会福祉法人 近江ちいろば会

【福】近江いろいろば会の事業体系

一在宅介護と認知症ケアに重点をおいた質の高いケアー

湖南市エリア

Table with 4 columns and 4 rows listing services like ケアハウス ビスガこうせい, グループホーム ぼだいじ, etc.

甲賀市エリア

Table with 3 columns and 1 row listing services like ケアプランセンター みなち みんなの家, グループホーム みなち みんなの家, etc.

各事業所の取り組み紹介

ぼだいじ訪問看護ステーション

事業所の特徴
住み慣れた地域や自宅で、その人らしく療養できるように、24時間365日対応し、利用者様の療養生活を支援しています。



2020年度の取り組み
コロナウイルスに負けず、感染予防を徹底して訪問しています。

2021年度に向けて
草津でサテライト開始しました。今後さらなる発展を目指します。

メンバーの特徴
男性看護師が加わり、バラエティー豊かなメンバーとなりました。

ぼだいじホームヘルパーステーション

事業所の特徴
住み慣れたご自宅に介護職員が訪問しその方の能力に合わせた「ご本人らしく」過ごして頂けるように介護サービスを提供しています。



2020年度の取り組み
「コロナウイルスに負けるな!!」「笑顔でふきとばせ!」を思いに皆で乗り越えた1年でした。マスクやゴーグル着用で誰かわかりにくいと言われる事もありましたが、目と心は常に笑顔、また声のトーンも明るくするよう心がけました。

2021年度に向けて
いつまでもご自宅で安心した暮らしを続けられるよう、一人ひとりに寄り添ってサービスを提供していきます。

メンバーの特徴
個性派揃いの12名!得意分野もそれぞれ違い、苦手分野はまわりでしっかりとフォローします。

ケアハウス ビスガこうせい

事業所の特徴
新メンバーを迎え、心機一転。入居者様に安心して楽しい生活を送っていたために、職員も楽しみながら、入居者様の生活をサポートしています。

2020年度の取り組み
密を避けた交流スペースの提供、感染予防を徹底した新しい形での行事を行い、コロナ渦であっても楽しみを持った生活を送っていただけようさまざまな活動の場を提供しました。

2021年度に向けて
「ビスガこうせいはみんな元気で楽しそう!」と言われるよう、感染対策をしながらも、楽しみのある生活の継続ができるよう支援していきます。



ぼだいじ居宅介護支援センター

事業所の特徴
メンバー一人一人の謙虚に学ぶ姿勢が、よりパワーアップした体制に繋がっています。なんでも相談し合える環境です。

2020年度の取り組み
主任ケアマネジャー配置による特定事業所として、地域課題の解決に向けて、他の居宅介護支援事業所とも連携した活動を開始しました。

2021年度に向けて
ご本人やご家族の強みを活かしつつ、住み慣れた地域で生き生きと暮らしていただけるようお手伝いさせていただきます。地域で「どう役に立てるか」の視点を持ち、地域との繋がりが大切になっています。



ふれあいの家おしどり

事業所の特徴
「動くからだと、躍るころ!」笑顔と会話が絶えない場所です。皆さんから生まれる意見を大切にしています。

2020年度の取り組み
昨年度は活動日が週2回に増え、活動に幅ができました。理学療法士が活動に加わり、ご利用者様のさらなる活動意欲と心の安心につながっています。

2021年度に向けて
「動くからだと、躍るころ!」体が動くようになると心が躍る!心躍ることを体験すると自然に体も動く!ふれあいの家のスローガンです。

メンバーの特徴
それぞれに個性や特技があり、バラエティー豊かなメンバーが揃っています!



デイケアの家おしどり

事業所の特徴
おしどりの庭は四季折々の花が沢山咲き癒しのスポットになっています。小さな畑もあり野菜を楽しんで育てています。

2020年の取り組み
利用者様が日々健康で過ごしていただくために、日々のウォーキング、美味しく食べること、笑うこと、会話を楽しむこと、体を動かすことを意識し健康で楽しく毎日を送ることを心掛けました。

2021年に向けて
引き続きコロナの感染対策を怠らず徹底いたします。3月に入浴リトを導入しました。

メンバーの特徴
職員がバンドを結成しています。バイオリン、フルート、ピアノ、ピアノカ、ハーモニカに加えて今年からコントラスも加わりよりボリュームアップした職員バンドです。



中央デイサービスセンターしんあい

事業所の特徴
一軒家を改修した家庭的で親しみを持って頂きやすい事業所で、敷地内に園芸・野菜栽培等を行える畑もあります。

2020年度の取り組み
感染予防対策として外出を自粛する中、御利用者様に少しでも多く楽しんで頂けるよう、敷地内で園芸・野菜栽培やレクリエーションや体操の内容の幅を広げる等の取り組みを行いました。

2021年度に向けて
親しみを持って頂きやすい事業所としての良さを活かし今年度は更に御利用者様・御家族様・職員・関係者一同の人と人の繋がりを大切に、様々な「楽しみ」をカタチにしていけるしんあいを目指します。

メンバーの特徴
思いやりがあり温厚でちょっとユーモアのある方が多く、「驚かせない」「急がせない」「自尊心を傷つけない」を常に心得ているメンバーが揃っています。



厨房

事業所の特徴
2021年度のちいろば会「ビスガこうせい」厨房は総勢14名の精鋭で365日フル稼働で皆様に食を通しての生きる糧をご提供させて頂いております。

2020年度の取り組み
イベント食(お誕生日会・クリスマス会・敬老会など)の、よりサプライズ感あふれるメニュー立案、提供方法の演出などに取り組んできました。

2021年度に向けて
2021年度のちいろば会ビスガ厨房では現在なくなりつつある直営厨房の利点を最大限に活かし、利用者、エンドユーザーのご要望にいち早くお応えするべくそのネットワークの軽快さで、皆様にお喜び頂ける食の提供をご提案させていただきます。

メンバーの特徴
職員それぞれにパーソナルな面を持つ一方で、全員が社会的で、助け合いの精神にあふれ、笑顔のたえない、そんなちいろば会の事業所のひとつです。



グループホームみなくちみんなの家

事業所の特徴
街中にあり、地域の方々と触れ合うことが出来る事業所です

2020年度の取り組み
新型コロナウイルス対策の為、外出の機会は少なかったですが、畑仕事やおやつ作り等、日常生活の中での活動を中心に取り組みました。

2021年度に向けて
自分の思いを伝えるだけでなく、言いにくい方の思いを把握し、行動に移します(入居者の想いをお伝えします)・地域包括支援センターや綾野自治振興会、警察、事業者協議会と連携し、年をとっても、認知症になっても住みやすい街づくりを支援します



デイサービスセンターみなくちみんなの家

事業所の特徴
定員10名の温かい雰囲気の日デイサービスです。

2020年度の取り組み
法人の訪問看護ステーションの看護師や理学療法士、作業療法士と連携して機能訓練を取り組み、ご本人の力を活かすことができ、ご本人、職員のどちらも楽な介護法をみつけることができました。

2021年度に向けて
アンケートをおこなって、家での生活での困り事などを解決して頂けるよう、取り組み、活動内容を考え、実施します。(個別性)・看護師や理学療法士、作業療法士等専門職に相談をしながら、家での生活がより良くなるような個別的な関わり方を取り組みます。



ぼだいじデイサービスセンター虹

事業所の特徴
選択制のプログラムで心が楽しくなる時間を提供します。また「充実した入浴設備」「PTによる機能訓練」「歯科衛生士による口腔ケア」など体を元気にするためのサービスも充実。デイサービスは「心と体が元気になるデイサービス」です。

2020年度の取り組み
昨年度は選択プログラムに「足湯」や「体作りの時間」などを取り入れ、みなさんの更なる健康促進につとめました。

2021年度に向けて
毎日実施しているなないろ体操のバリエーションを増やし、それぞれの方のニーズや体の状態に合わせた運動を実施していきます。

メンバーの特徴
笑顔が素敵で介護技術の高い職員が多く在籍しています。また、看護師、理学療法士、歯科衛生士と専門職員が複数在籍、専門的ケアを提供しています。



ゆめとまの家おしどり

事業所の特徴
広い畑と思われた自然環境で家庭的な雰囲気の中、あえて数居などのバリアフリーを生かした家屋で、生活リハビリと園芸リハビリを中心とした活動と、専門職による個別機能訓練を行っています。

2020年度の取り組み
感染症対策に努めながら、朝のアイロン掛けや食事の準備、片付け、重立のアクリルボードの消毒など、日々みんなで協力しての活動が、主体性を発揮しながら行われています。

2021年度に向けて
感染症対策に努めながら、昨年度の取り組みを継続しながら、今年度は特に畑や庭を生かした活動を広げたいです。

メンバーの特徴
それぞれ個性豊かで泣いたり、笑ったり、怒ったり...また笑ったり「雨降って地固まる」で、意見を言い合えるチームを目指しています。



小規模多機能型居宅介護事業所 ぼだいじみんなの家

事業所の特徴
ご利用者様やご家族様の話をしっかりお聞きし、その方の生活スタイルに合わせた多様なご利用と一緒に考え、ご自宅での生活を支援していきます。

2020年度の取り組み
事業所内ではご利用者様が笑顔で過ごせるよう、個別での関わりを大切にしました。花壇の手入れや野菜作り、作った野菜を使った調理レクリエーションや、厨房職員さんとの誕生日ケーキ作りなど、コロナ渦で様々な制限のある中でも職員がアイデアを出し合い、それを実現しました。

2021年度に向けて
たくさんの方のご支援をいただき、2021年6月に、ぼだいじみんなの家は10周年を迎えます。今年度は「本人・家族・職員と共にイキル(生きる・活きる)」をテーマにして、生きがいづくりプロジェクトチームを作り、ご利用者様を中心とした活動を行います。

チームの特徴
職員全員が仲良く、のびのびと仕事ができる職場です。仕事に熱心な職員が多く、活発なコミュニケーションがとれています。



ぼだいじデイサービスセンターいこい

事業所の特徴
「自分らしく居られる居場所」とご利用者様に言われるように役割を持って取り組める活動を提供します。

2020年度の取り組み
昨年はコロナ禍で、計画していたことが出来ないことが多々あり、残念な事もありましたが、外出しなくても季節を感じて頂けるように、お花紙や折り紙で作品作りに取り組みたくさんの作品が出来上がりました。

2021年度に向けて
「わたしらしく、いつまでも」ご利用者様の個々に合った環境を作り、穏やかに過ごして頂きたい。ご家族様にも安心して相談して頂けるような職員でありたいです。

メンバーの特徴
勤続年数が高い職員が多いです。経験が長い分、どんなことにも対応でき信頼出来る職員たちです。



法人本部

事業所の特徴
介護保険請求、経理、人事労務、総務等の専門業を通して、各事業所のお困りごとをサポートするプロ集団です。

2020年度の取り組み
1年間、感染症委員会と連携し衛生用品の調達と提供、適切な情報の共有化と発信、さらにはBCPの策定等、新型コロナウイルス感染症対策に終始しように努めました。

2021年度に向けて
法人の「5つのプロジェクト」(1)採用・育成・定着 (2)ノーリフティングケアの推進 (3)ICT・ロボットの導入 (4)感染予防 (5)地域貢献」を確実に推進し、各事業所の健全運営と法人のブランド力向上を目指します。



ケアプランセンターみなくちみんなの家&調理室

事業所の特徴
ケアプランセンターみなくちみんなの家は、甲賀市水口町に開設して10年目を迎えます。東海道の中にある事業所で、地域の皆様の介護相談をさせていただいています。

2021年に向けて
ケアプランセンターみなくちみんなの家は、ご利用者様、ご家族様の思いを大切に、皆様が気軽に相談できる事業所として業務を行っていきたく思います。

メンバーの特徴
みんなの家全体の調理を担当する調理経験の豊かな調理師と介護現場の経験を活かしたケアマネジャーの明るく優しい職員です。

